

こおりやま広域圏の市民活動を応援する広報誌

あしすとはあく

第77号

2023年12月1日発行

発行：郡山市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

特集

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsを自分ごと化 して一緒に目標達成 を目指しましょう!

一人では
できないことも
「一緒に (WITH)」
ならできますよ!

私たちは猪苗
代湖の水質の改善
活動に参加してい
ます!



福島県立あさか開成高等学校

阿部 遥那さん



難波らんらんさん

NPO法人紹介コーナー

NPO
紹介



特定非営利活動法人

郡山シルバー・サポートセンター

取材先を募集します!

(自薦・他薦は問いません)



写真提供：フルドノアート デイステラリク

古殿町



写真提供：福島県立あさか開成高等学校

郡山市



写真提供：福島県印刷工業組合郡山支部

郡山市

こおりやま広域圏内で活動している市民活動団体取材させて下さい!
詳しくは、QRコードからウェブをチェック!

特集

SDGsを自分ごと化して一緒に目標達成を目指しましょう!

SDGsの達成を目指し、人口減少・エシカル消費・持続可能な森林資源の活用などの社会課題の解決にチャレンジしている活動を紹介します♪

湖環境保全活動」など幅広いフィールドで活動しています。また、6年前から「猪苗代湖環境保全活動」として水草回収やヒシ刈り活動に参加しています。

渡部先生 学校全体でSDGsの推進を目指し、毎月17日をSDGs DAYとしてしています。例えばジェンダー平等を実現するためのアクションを宣言し、生徒たちが自分ごととして捉えるきっかけとしています。年に2度のSDGs Weekでは、授業でもSDGs関連の内容を盛り込みます。国際科学科の特徴を生かし、身近な県内の課題解決から国際的なテーマまで、幅広くアクションにつなげることを目標に掲げています。

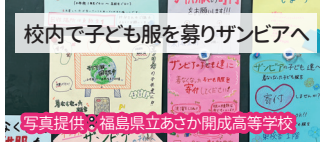
目時先生 日本文化部では、福島県内の様々な課題を実際に解決する活動に取り組んでいます。NPOとの協働や学校間連携など幅広いフィールドで活動しています。また、6年前から「猪苗代湖環境保全活動」として水草回収やヒシ刈り活動に参加しています。

難波さん 私たち日本文化部で現在進めているのは、ザンビアの子どもたちとのオンライン交流です。校内の生徒へ子ども服の寄附を募り、ザンビアの子どもたちへ送る予定です。学業とSDGs活動で忙しいですが充実しています。

阿部さん 今年、福島県の「地球にやさしい消費推進事業」で「エシカル消費」※1啓発の協働プロジェクトとして、規格外の食材等を活用したお菓子の開発をしました。会津、中通り、浜通りの3つの地域のエシカルな食材（形が崩れた鬼ぐらみ、人参ジュースの絞りかす、再生米粉など）を使用し「ふくしまエシカルクッキー」を販売しています。

阿部さん 今年、福島県の「地球にやさしい消費推進事業」で「エシカル消費」※1啓発の協働プロジェクトとして、規格外の食材等を活用したお菓子の開発をしました。会津、中通り、浜通りの3つの地域のエシカルな食材（形が崩れた鬼ぐらみ、人参ジュースの絞りかす、再生米粉など）を使用し「ふくしまエシカルクッキー」を販売しています。

県立高校 福島県立あさか開成高等学校



公式ウェブ

(※a) エシカル消費…消費者が消費行動の中で社会的課題の解決を考慮したり、社会的課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと

組合 福島県印刷工業組合郡山支部



郡山市のイベントでFSCの啓発

写真提供：石井電算印刷株式会社

公式ウェブ

石井さん FSC®森林認証制度は、適切に管理された森林※2から伐採されたパルプ原料を使って紙をつくり、製品にして販売する認証制度です。その森林認証は、SDGsの14の目標と40項目のターゲットにつながっています。

また郡山市は、18年前の2005年に全国の自治体で最初に印刷用紙にFSC森林認証紙の利用を決定し、広報紙をはじめ、市の発行物に積極的な使用してきました。

福島県印刷工業組合郡山支部では、関連業の皆様と一緒にFSC森林認証制度資格取得に取り組む、組合員9社、関連業5社あわせて14社が取得しました。全国的にもトップクラスの取得率です。

石井さん 2022年に「SDGs未来都市セミナー」と題し郡山支部の主催でSDGsの勉強会を開催しました。違法伐採による森林破壊は、生物多様性を破壊し、人権侵害、感染症の拡大の一因となります。気候変動による地球温暖化や森林火災は、地球環境に大きなダメージを与えます。

紙をたくさん使用する私たち業界団体は、SDGsの活動に取り組むことで森林資源の持続可能な循環を推進します。地域の皆さんと一緒にSDGs活動を進めるためにも、イベントなどでのFSC認証マークの啓発にも力を入れて参ります。

(※b) 適切に管理された森林…森林環境の保全や生物の保護、地域社会や経済面を含めた持続可能な森林管理を行うこと

壁面アートでつながる笑顔
「子どもたちへの想い」が原動力！

任意団体 フルドノアート ディステラリクト



古殿町

④ フルドノアートディステラリクト
代表 矢内 賢征さん
(豊国酒造合資会社 代表社員・杜氏)

壁面制作は、双葉町の壁面を制作した東京のアーティストカンパニーのOVERALLSさんへ依頼しました。私たちの想いや言葉を丁寧に汲み取っていただき、何度も打合せを重ね、素晴らしい作品に仕上げてくださいました。

2022年に双葉町を訪れた際に、駅前など数カ所に描かれた壁面を見ました。建物の壁に描かれた人々は、まるで息をしているように「この町は生きている」と大きな驚きを感じました。私の住む古殿町でも地域のにぎわいなど、いろいろな課題の解決策をみんなで考えているところでした。同様の想いを感じる事が出来るのではないかと考え、壁面を制作しようと決心しました。町内で声掛けをして、壁面制作を含みまちづくり活動に共感してくれた仲間5名で2022年の9月にフルドノアートディステラリクトを設立しました。



団体のメンバーは、当初の5名から11名に増えました。農業や林業、町役場、写真館、保育士さんなどの様々な職種に携わる仲間です。来年の春、壁面の広場を使ってマルシェを開催します。更にどんなことが出来るのか、一歩ずつ楽しみながら取り組んで参ります。
Special issue ページにて、紙面には納められなかったエピソードを掲載しています！

蔵元である豊国酒造さんが、ジャンルの違うアートでチャレンジした意義は？
矢内さん このまちにも「面白いことをする大人がいるよ」「面白いことができると伝えることが目的です。壁面が完成し、この場所を起点にSDGs11の住み続けられるまちづくりの活動として、新たなピースとなる手ごたえを感じています。

Instagram #フルドノアート ディステラリクト special issue

NPO法人紹介コーナー

特定非営利活動法人郡山シルバー・サポートセンター



⑤ 特定非営利活動法人 郡山シルバー・サポートセンター
理事長 村上 順一さん

村上さん 今年の8月にNPO法人を設立しました。主な取り組みは、単身高齢者の身元保証サービスや日常生活の支援です。
設立のきっかけは、子どものころから私と仲の良かった友人のお母さんから、老人ホームに入居するので身元保証人になって欲しいと頼まれたことです。私の友人は40代の時に亡くなっていて、友人のお父さんも既に他界され、お母さんがお一人で暮らしていたんです。

通常であれば、子どもや親戚にお願いするのですが、頼める相手がいないということから子どものころから知っている私に連絡がきたんですね。
信頼できる地域のパートナーとして活動に取り組み、実績を重ね、認知度を高め、対象地域を広げていけるような未来を描きながら準備して参りますのでよろしくお願ひします。

私が身元引受人の書類へサインして、友人のお母さんは、無事に入居できたという経験をしたことが活動を始めるようと考えた原点です。
社会には、一人一人異なる事情から、施設への入居や病院への入院の際に身元引受人がいなくて困っている方がいることがわかりました。それなら私たちがやってみようかと考え、NPO法人を設立しました。
NPO法人を選んだ理由は、友人の母親のサポートをした際に感じたように、信頼関係をつくることを大切に取り組みたいと考えたからです。まずは、利用者となる単身高齢者世帯、病院や介護事業者さんへ身元保証事業の実績を積み上げて参ります。
2050年には日本の高齢化率は36.9%になる予測があります。これからは、単身高齢者の世帯数は、増加の1途を辿ります。一人で暮らす高齢者を地域で見守るためには、多様な人々が参加するNPO法人の存在は、あらゆる面で重要になってくるのではないのでしょうか。

町内会を応援

健康 医療

SDGs

LINE



町内会への出前講座



ピッタリの出前講座を作ります!

! 出前内容により、講師派遣費用等の料金が発生する場合があります。

問 郡山市市民活動サポートセンターへお問合せください♪

NPO 法人の Q&A

Q NPO 法人の情報公開には、どんな方法・種類がありますか?

A NPO 法人の情報公開にはいくつかの種類があります。

- ① 法人事務所に備え置き閲覧できるようにする。
- ② 内閣府のポータルサイトへ登録し公開する。
- ③ 活動情報や会報などをホームページに掲載する。

NPO 法人の運営が良くわかる「市民活動の“まるわかり”ミニ講座」を利用ください♪



相談無料 / 予約制

専門相談会

- 多文化共生社会の実現
- SDGs の推進
- クラウドファンディング活用

相談テーマ：多文化共生社会の実現



専門相談員
三田眞理子

12/26 水
2024
1/30 水
2/27 水

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：SDGs の推進



専門相談員
鷲谷 恭子

12/27 水
2024
1/31 水
2/28 水

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：クラウドファンディングの活用



専門相談員
中瀬 亮兵

12/21 木
2024
1/25 木
2/29 木

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



三田眞理子の 多文化共生社会

ワンポイントレッスン



ご夫婦とも外国籍の家族が最近増えています。市では多言語の文書や動画を作成していますが、必要としている人に届きにくいという課題があります。(ごみの日カレンダーの多言語版は環境部で配布しています。) 転入者が必ず訪問する窓口で、ごみの出し方や防災マップ、子育て支援情報、観光案内など多言語情報をまとめたウェルカムパックを配布したら便利なのではと感じます。

発行 郡山市市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

開館時間 8:30-17:15 休館日 土、日、祝日、年末年始

電話/FAX 024-924-3352

メールアドレス ap@utsukushima-npo.jp

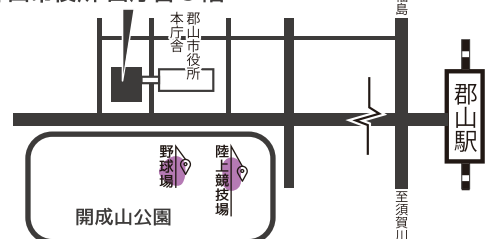
ウェブサイト <https://assistparkkoriyama.net/>

住所 〒963-8601
福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号
郡山市役所 西庁舎 3 階

運営委託 郡山市市民部市民・NPO 活動推進課

運営受託 NPO 法人うつくしまNPOネットワーク

郡山市役所 西庁舎 3 階



MAP

Web



X (旧 Twitter)



Facebook

